

## 下水道事業中長期経営計画に位置づけられる令和4年度下水道事業

### ① 改築更新事業（長寿命化対策及び不明水対策）

1. 大規模団地内の管渠更生工事等を実施します。

○入間ヶ丘団地内污水管渠更生工事（第三工区）6,699 万円（税抜 6,090 万円）

管渠更生 工事延長：870m

○市道 A22 号線外 6 路線污水管渠更生工事 7,276 万 5 千円（税抜 6,615 万円）

管渠更生 工事延長：945m

○武蔵藤沢台団地内污水取付管布設替工事 1,848 万円（税抜 1,680 万円）

取付管布設替 工事箇所：112 箇所

○不老橋架け替えに伴う污水管渠布設替工事 297 万円（税抜 270 万円）

管渠布設替 工事延長：30m

○県道富岡入間線污水管渠布設替工事 396 万円（税抜 360 万円）

管渠布設替 工事延長：40m

### ② 耐震対策事業

1. 「入間市下水道総合地震対策計画」に基づき、緊急輸送路や避難路、軌道下や河川の下等に埋設された重要な下水道管路施設の耐震性能を評価し、耐震化の必要性について耐震診断調査を行います（国庫補助対象事業）。

○公共下水道管路施設耐震診断調査（詳細診断）業務委託（R4-1）

1,430 万円（税抜 1,300 万円）

管路施設耐震診断 調査延長：2,504.71m

2. 令和2年度に耐震診断調査を行った結果、耐震性能を有していないと判定された管路施設の耐震化工事を実施するための詳細設計を行います（国庫補助対象事業）。

○公共下水道管路施設耐震化詳細設計業務委託（R4-1）

1,980 万円（税抜 1,800 万円）

管渠耐震化設計 設計延長：199.82m

マンホール本体耐震化設計等 設計箇所：10 箇所

3. 平成30年度に耐震診断調査を行った結果、耐震性能を有していないと判定された管路施設の耐震化工事を実施します（国庫補助対象事業）。

※詳細設計は、令和元年度に実施しています。

○公共下水道管路施設耐震化工事（R4-1、-2）1 億 1,550 万円（税抜 1 億 500 万円）

マンホール本体耐震化工事等 工事箇所：2 箇所

### ③ 新規整備事業

1. 土地利用があった土地の排水を確保するため、未整備路線に污水管を布設するための予算を計上し、土地利用に応じて污水管の整備を実施していきます。また、安川新道線（第2期）街路築造に伴う污水管の整備も実施していきます。

○污水管渠布設工事 6,545 万円（税抜 5,950 万円）

新規布設工事 工事延長：700m

### ④ 下水道管路施設の維持管理等（収益的支出）

1. 既存の下水道管路施設の全体を把握し、効率よく維持管理を行っていくことを目的に策定した「入間市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、幹線管路施設の状態を把握するための調査を実施します（国庫補助対象事業）。

○公共下水道管路施設調査業務委託（R4-1）1,037 万 3 千円（税抜 943 万円）

污水管渠内カメラ調査 調査延長：2,300m

2. 管渠及びマンホール等を適正に維持するための修繕を実施します。

○管渠・マンホール等修繕 5,995 万円（税抜 5,450 万円）

○污水ポンプ施設修繕 1,650 万円（税抜 1,500 万円） 他